

開講年度	26年度	開講学期	夏学期	プログラム区分	研究能力開発プログラム		
時間割番号		必修・選択	選択	推奨受講年度		時間数	8
担当講師	上出 洋介 (Kamide Yohsuke)						
研修題目 トップ学術専門誌にアクセプトされる論文の書き方							
研修のキーワード 研究成果の出版 publication of scientific results、良質の論文 quality scientific papers、論文の企画 planning of scientific contents of the papers、論文の評価 evaluation of scientific papers、科学研究の倫理問題 ethics of scientific research							
研修の目的 研究の成果を当該分野のトップジャーナルにアクセプトされる論文を書く方法を学ぶ							
研修の到達目標 1. 「研究成果は論文で評価される実態」、「量的、質の評価」、「論文の不正問題」を理解すること 2. 論文の構想、準備、執筆、提出、レフェリー・エディターからのコメントへの応答など、論文審査プロセスの実際を体得すること							
研修の概要 研究という、人間にのみ出来る創造的な営みからの「結果」としての論文の大切さ、さらに人間が人間を評価する難しさについて、参加者が討論を行い、問題の深刻さを自分のものにする。後半の実作業では、序論、方法、結果、議論の4部からなる典型的な論文を書くことの演習を行う。							
学習項目 1. 論文とは何か 2. 論文の評価 3. 論文の不正 4. エディターの役割 5. コメント論文 6. 論文不採択の4つの理由 7. 共同論文の問題点 8. 英語で論文を書くことに伴う問題							
研修時間外に求められる課題に関する情報 次の事項を各自再確認し、論文発表の重要性と倫理観を認識すること。さらに、仲間間で意見を出し合う訓練が望まれる。論文不正は研究全体の不正、ピアレビューの重要性、国際的視野の回復と拡大、共同研究の適正な役割分担							
参考書（購入する必要はないが、推奨する図書） 上出洋介著「アクセプトされる論文の書きかた」丸善出版、2014年							
連絡先		上出洋介 kamide@gray.plala.or.jp					
参照ホームページ							
その他							